

広報 くまもと

第 54 号

発行所 黒埼町役場
印刷所 共立印刷(株)

三三二人が学び舎を後に 記念に時計やデントを贈る



抑げば尊し我師の恩 教えの庭にも……

三月十五日、黒崎中学校の卒業式(第二十七回)が当体育館で行われ九年間の義務教育に終止符がうたれ、三三二人が高校進学、就職とそれぞれ希望に胸をよくらませて荒々しい社会にと果立っていた。

来賓、父兄、恩師、在校生の見守る中で松崎新作校長先生から、卒業生一人一人に卒業証書が手渡され、日頃元気の良い生徒達もこの時ばかりは神妙な面持ちで卒業証書を受けていた。

本年度の卒業生は、三三二人内男子一五四人、女子一六八人、全日制進学希望者数二九三人、定時制五人、各種学校養生所希望者三五人、県内就職者一六人、県外はわずか一人というような数字になっている。当日の卒業生は間近に迫っている高校入試を控えているだけに、どの生徒の顔も卒業式という緊張感はもとより終始きびしい顔・顔・顔・卒業生は何か型に残る記念品をとこうと、各教室に一個ずつ計二十四個の電池時計とテント2張りを寄贈し、在校生からたいへん喜ばれている。

〈町の動き〉

2月末日現在(前月比)	18,103	(+1)
人口	8,877	(+4)
男女	9,226	(+5)
世帯数	4,273	(+3)
2月末日～1日	15	日生
死亡	28	死
婚姻	12	婚

小林吉平氏は紺綬褒章が贈られる

小林吉平氏(黒崎不動産社長)は、さる六月四日、母校である黒鳥小学校の教材の購入にでもと



が初めてであり、さつきく町では国の褒章条例に基づいて申請し、このほどようやく紺綬褒章が受与された。

紺綬褒章とは公益の為私財を寄附した人に与えられるもので、地方公共団体等に百万円以上、または百万円以上の物件を寄附した個人また、団体に対して褒状が授与されるというこの規定に基づいて三月一日、九時より町長室において町長より小林氏に褒状が贈呈された。

現金百万円を役場に寄附下さいました。(第四十四号)でお知らせ済み)本町では個人が百万円もの貴重な、大金を寄附頂いた例は今度

黒鳥小学校ではさつきく、トラベット部隊の楽器を購入し、児童は毎日練習に励んでいる。

県知事選挙の投票日は四月二十一日ですよ!

昭和四十九年五月七日をもって任期満了する新潟県知事選挙執行予定が三月二十七日告示され、四月二十一日と公表されました。

これにともない永久選挙人名簿選挙時登録の基準日、登録の日が三月二十五日に決定されたことに基き、次の人が登録、又は抹消されます。

◎新たに登録される人
イ満二十才に達する人(昭和四十九年四月二十二日まで口転入者(昭和四十八年十二月二十五日まで)に転入届をされ引き続き住所を有している人)

イ死亡者
口転入者(昭和四十八年十一月二十四日以前に転入届をされた人)
◎なお、昭和四十八年十一月二十五日以降十二月二十日まで転入届をされた人は、投票日の四月二十一日までに抹消されますので投票できません。
◎十二月二十一日以降に転入届をした人は原則的には投票ができませんが県内転入者の場合は転出先の市町村から引き続き、県内に住所を有していることの証明書(交付を受けて転出前の市町村の投票所へ持参すれば投票できます)。

選挙管理委員会